



# 王子桜だより

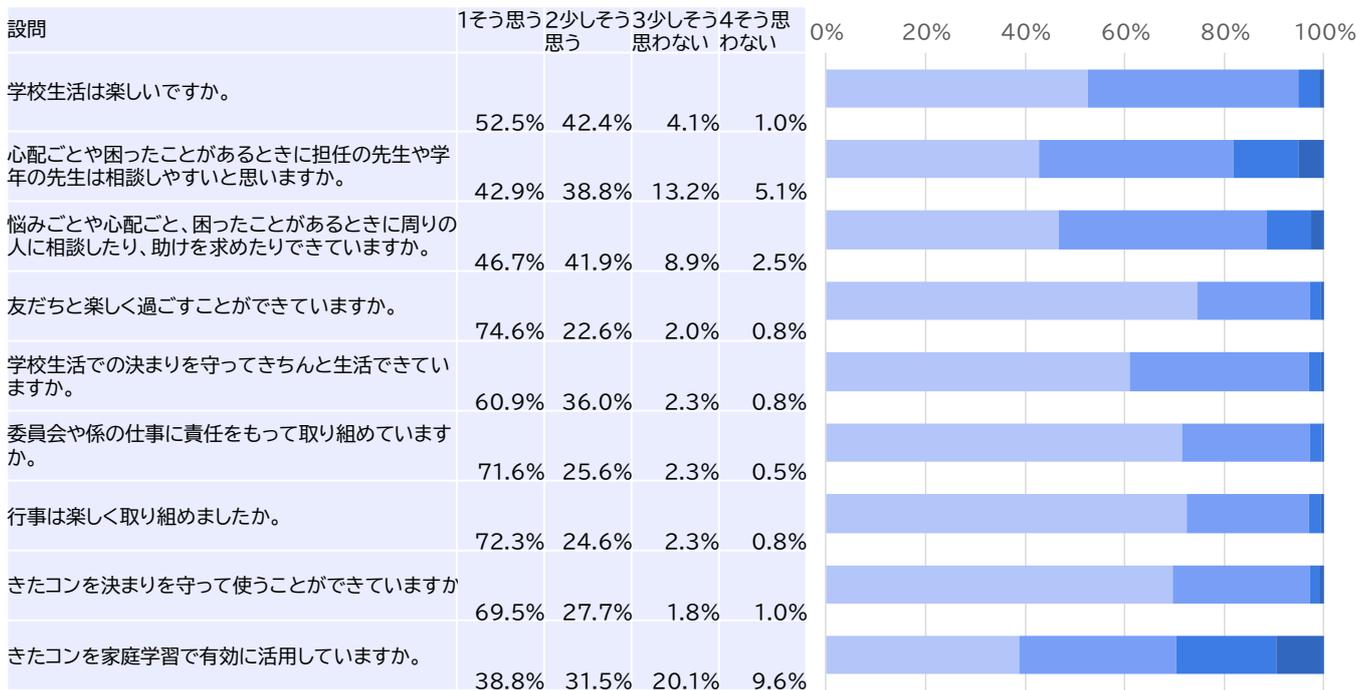
共生の精神に満ち、国際的視野に立ち、大きな夢の実現のために限りなく向上に努める人を育てる。

教育目標 **自主 創造 飛翔**

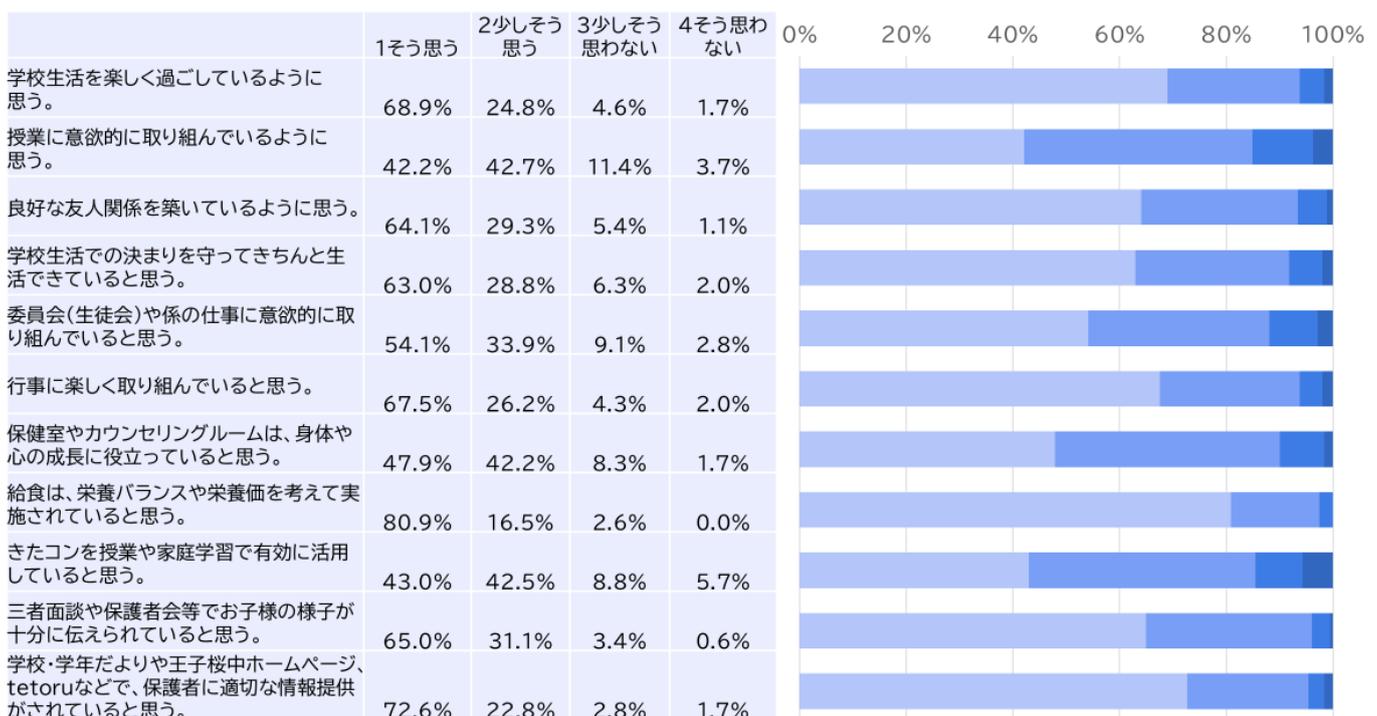
## 学校評価アンケート結果のご報告

12月にご協力いただきました学校評価アンケートにつきまして集計結果をまとめましたので、ご報告いたします。今年度もインターネットを活用し、ご意見をいただきました。保護者の皆様からは、351名(81.3%※回答率昨年度比 26.1ポイントアップ)の貴重なご意見をいただきました。ご理解・ご協力で改めて感謝申し上げます。皆様からいただいた評価を真摯に受け止め、来年度の学校経営に生かしてまいります。

### 学校生活について—生徒

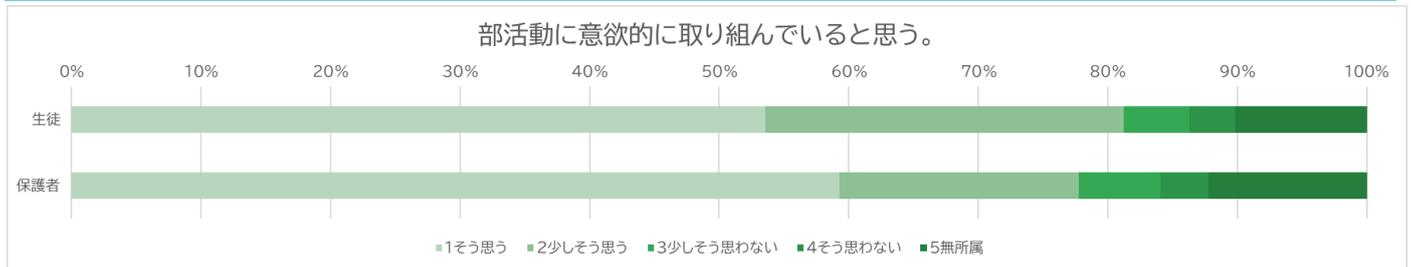


### 学校生活について—保護者



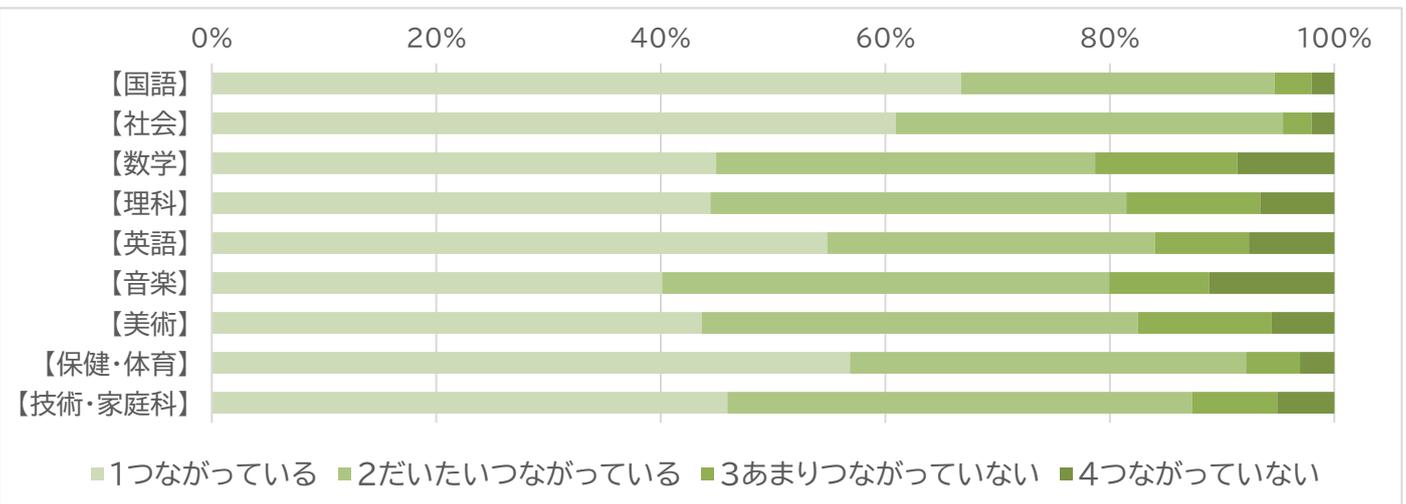
## 部活動は充実して取り組めていますか。

	1 そう思う	2 少しそう思う	3 少しそう思わない	4 そう思わない	5 無所属
生徒	53.6%	27.7%	5.1%	3.6%	10.2%
保護者	59.3%	18.5%	6.3%	3.7%	12.3%



## きたコンの活用や話し合い活動(ペア活動やグループ活動等)が授業や学習内容の理解につながっていますか—生徒

	1 つながっている	2 だいたいつながっている	3 あまりつながっていない	4 つながっていない
【国語】	66.8%	27.9%	3.3%	2.0%
【社会】	60.9%	34.5%	2.5%	2.0%
【数学】	44.9%	33.8%	12.7%	8.6%
【理科】	44.4%	37.1%	11.9%	6.6%
【英語】	54.8%	29.2%	8.4%	7.6%
【音楽】	40.1%	39.8%	8.9%	11.2%
【美術】	43.7%	38.8%	11.9%	5.6%
【保健・体育】	56.9%	35.3%	4.8%	3.0%
【技術・家庭科】	45.9%	41.4%	7.6%	5.1%



## <全体> 学校生活の分析と考察

### 1 学校生活は楽しいですか—生徒・保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 95%であり昨年度より1ポイントアップした。保護者においては、肯定的回答が 94%で、2ポイントアップした。本校の生徒のほとんどが学校生活を楽しく送っていることがわかる。ネガティブな回答の生徒については、すでに教員が把握している生徒であり、特別支援委員会や生活係会等で対応している。学校生活全般において、「自主」を重点とした行事や話し合いを多く取り入れた授業、認め合いの雰囲気づくりなど、日頃の教育活動の成果が現れている。

## 2 心配ごとや困ったことがあるときに担任の先生や学年の先生は相談しやすいと思いますか—生徒

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 82%であり、昨年度比7ポイントアップした。教育相談体制の充実が図れてきている。年度初めの集会や、長期休みの前後など、機会を設けて生徒に呼びかけを行ってきた成果と考える。生活係会での情報共有と生徒対応の方針検討などはもとより、教員一人ひとりが生徒の様子をよく理解するとともに気持ちに寄り添い、「いつでも話していいよ」といった受容的な感覚をもって生徒に日頃から接していくことを大事にしていく。また、「SOS の出し方研修」も引き続き行っていく。

## 3 悩みごとや心配ごと、困ったことがあるときに周りの人に相談したり、助けを求めたりできていますか—生徒

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 89%であり、昨年度比9ポイントダウンした。担任の先生や学年の先生に相談することができているが、友達や家族など身の回りの人に相談したり助けを求めたりすることにネガティブな回答をしている生徒が増えた。「SOS の出し方講座」や日頃の生活指導の講話を大事にしていく。

## 4 友だちと楽しく過ごすことができているか—生徒

### 良好な友人関係を気づいているように思いますか—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 98%であり昨年度比はなかった。保護者の回答では、肯定的回答が 93%であり、昨年度比2ポイントアップした。良好な友人関係を築けている生徒がほとんどであることが分かる。授業や行事等において落ち着いた雰囲気、他を尊重できる場面が多く見られることも肯定的回答が高くなっている要素であると考えられる。一方、いじめ件数は5件であり、悪口、仲間外れなどのトラブル、SNSトラブルなど注視していく必要もある。1%のネガティブな回答をしている生徒に対しても、SC、学級経営支援員を活用して支援を続けていく。

## 5 学校生活での決まりを守ってきちんと生活できていますか—生徒・保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 97%であり昨年度比1アップした。保護者の回答では、肯定的回答が 92%で昨年度比2ポイントダウンした。昨年度と比べて生徒の回答は非常に高い数値であり、ほとんどの生徒が学校の決まりを守って生活できている。保護者の理解も進んでいる。放課後の過ごし方については、何度も注意や指導をすることがあったが、一部の生徒にとどまっている。引き続き、落ち着いた学校生活を遅れるよう指導していく。

## 6 委員会や係の仕事に責任をもって取り組んでいますか—生徒・保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 98%であり昨年度比3ポイントアップした。保護者の回答では、肯定的回答が 88%であり昨年度比1ポイントアップした。ほとんどの生徒が委員会や係活動に対して責任感をもって活動できていることがわかる。「自主」の精神が現れている成果である。生徒がさらに自発的な委員会、係活動の改善やイノベーションを起こせる活動になるよう支援していく。

## 7 行事は楽しく取り組みましたか—生徒

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が 97%で昨年度比1ポイントダウンした。保護者の回答では、肯定的回答が 94%で昨年度比と増減なしであった。生徒中心となって行事の意義や楽しさを理解している。実行委員会の運営も達成感をもってできていたことが伺える。

## 8 部活動は充実して取り組んでいますか—生徒・保護者

部活動に所属している生徒 78%のうち、「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒は 90%であり、昨年度比9ポイントアップした。保護者の回答では、肯定的回答が 77%であり、昨年度比2ポイントダウンであった。生徒の肯定的回答が9割であるのは、日頃の先生方の指導のおかげと、生徒が自治的な活動を行っている成果であることが考えられる。一方、保護者の肯定的回答については、2ポイントダウンしていることから、保護者理解を促していくことが課題となる。

## 9 きたコンを決まりを守って使うことができますか—生徒

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒は 98%であった(昨年度比増減なし)。毎年、年度初めに経営支援部で行っているオリエンテーションは、引き続き行っていく。

## 10 きたコンを家庭学習で有効に活用していますか—生徒

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒は 70%であり昨年度比 19 ポイントアップした。保護者の回答では、肯定的回答が 85%であり、昨年度比3ポイントアップした。肯定的に回答している生徒について、一昨年度から3年

間で24ポイントアップしていることから、きたコンを家庭学習で活用する機会を学校全体で創出している成果である。

### 11 授業に意欲的に取り組んでいるように思う—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者は 85.3%であった(昨年度比 1.8 ポイントアップ)。生徒が家庭でも学習の様子を話したり、家庭学習を頑張っている様子、土曜授業公開での学習に向かう姿から高評価につながっていると考えられる。意欲的に学習に取り組める授業づくりを引き続き推進していく。

### 12 三者面談や保護者会等でお子様の様子が十分に伝えられていると思う—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者は 96%で昨年度比5ポイントアップした。高評価であり、昨年度の課題を改善し、三者面談、保護者会の工夫をしてきた成果である。個に応じた指導、支援を行っていることを理解していただくとともに、家庭に応じた伝え方もさらに検討していく。また、保護者会など、全体会の形式の場合も、分かりやすい会運営を図っていく必要がある。

### 13 保健室やカウンセリングルームは、身体や心の成長に役立っていると思う—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者は 90%であり、昨年度比増減なしであった。保健室やカウンセリングルームの利用率はそう高くはないが、何かあったときに安心して相談できる環境になっていることが分かる。養護教諭、3名の SC、学年の先生方が連携して生徒、保護者の精神的な安定を図る場所となっている。

### 14 給食は、栄養バランスや栄養価を考えて実施されていると思う—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者は 98%であり、昨年度比8ポイントアップであった。栄養バランスはもちろんのこと、とにかくおいしい給食で生徒も楽しみにしている。毎日の給食を tetoru 配信し、保護者への理解を促している。様々な行事料理や世界の料理など、ふだんから工夫した給食を提供していただいている。物価高騰の中、クオリティを維持していることに感謝です。

### 15 学校・学年だよりや王子桜中ブログなどで、保護者に適切な情報提供がされていると思う—保護者

「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者は 96%で昨年度比1ポイントアップした。学校・学年だよりを楽しみにしている、学校の様子がよくわかるという保護者意見もある。

### 16 きたコンの活用や話し合い活動(ペア活動やグループ活動等)が授業や学習内容の理解につながっていますか—生徒

	R7	R6	昨年度比
国語	94.7pt	91.7pt	3.0 ポイントアップ↑
社会	95.4pt	5.7pt	0.3 ポイントダウン↓
数学	78.7pt	76.1pt	2.6 ポイントアップ↑
理科	81.5pt	85.1pt	3.6 ポイントダウン↓
英語	84.0pt	81.4pt	2.6 ポイントアップ↑
音楽	80.0pt	76.6pt	3.4 ポイントアップ↑
美術	82.5pt	79.6pt	2.9 ポイントアップ↑
保健・体育	92.1pt	92.7pt	0.6 ポイントダウン↓
技術・家庭科	87.1pt	84.1pt	3.0 ポイントアップ↑

国語、社会、保健・体育において9割を超える生徒がきたコンの活用や話し合い活動(ペア活動やグループ活動等)ができていると回答している。理科においては、一昨年度から昨年度にかけて約10ポイントアップしていたが、今年度は昨年度比で3.6ポイントダウンとなった。教科の特性もあるが、安定的にきたコンの活用、話し合い活動を取り入れた授業改善に取り組んでいく必要がある。

### 17 自由意見—保護者

多数の「子どもが楽しく通えている」「安心感・安定感がある」といった温かいお言葉をいただき、ありがとうございました。また、tetoru の最適化を求めるとともに、学校からの配信についても改善を図ってまいります。なお、tetoru には検索機能が付いておりますので、保護者の皆さまにはそちらもご活用いただきますようお願いいたします。そのほか、いただいたご意見をもとに、生徒たちがのびのびと成長できるよう、よりよい学校運営に努めてまいります。